

# 統計グラフコンクールの作品制作指導

岡崎市立井田小学校

## 1 統計グラフコンクールへの参加

例年、校内の秋の「ふれあい文化祭」に、統計グラフのコーナーがあり、そこに参加した作品が掲示されている。それを児童のみならず、保護者や学区の方々も見ることができ、統計グラフについて興味をもたせている。

また、パソコン部では、エクセルや画像描画ソフトなどを使って活動していて、統計グラフの作品制作に挑戦する児童もいる。

## 2 統計グラフ制作指導

### (1) 説明会

6月上旬に、3年生以上の希望者を集めて、統計グラフの説明会を行う。優秀作品の紹介と作品制作の手順、日程を説明する。

### (2) テーマ決め

身の回りのこと、興味のあること、学校や地域の様子、社会で話題になっていることなどから、テーマを見つけさせる。

決めてきたテーマをもう一度考えさせる。統計グラフはグラフを使ったポスターと言える。「地震」から「地震の備え」、「勉強の…」から「算数の…」のようにテーマを具体的にしていく。

### (3) パソコンソフト

パソコン部の参加者は、画像描画ソフトの仕組みを覚えるようにする。普段使っている「ペイント」などのソフトと、統計グラフで使う「イラストレーター」では、描画の構造や使用法が全く異なる。そのため、いろいろな線や絵を描き、操作に慣れるようにする。

### (4) アンケート

テーマに沿った質問とその選択肢をつくる。

質問は全体の流れを考えさせる。過去、現在の

質問だけではなく、未来の質問を考えさせる。「現状を調べる」だけではなく、製作者の主張、例えば「みんなが算数を好きになってほしい」という気持ちが伝わるように質問を考えさせる。

選択肢は、できるだけ自由欄（その他）に書かなくてもいいように、幅広くたくさんつくるようにする。偏った選択肢になりやすいので、他にどんな考えをする人がいるのかじっくりと考えさせる。

### (5) 作品作り

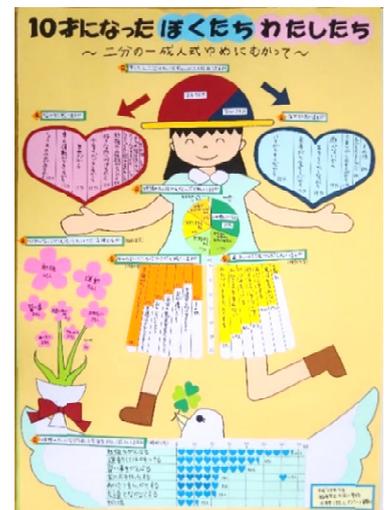
アンケートの内容により、グラフの種類を選ばせる。また、見る人の視線を考え、グラフを表示する順や場所、大きさを決め、それを組み合わせ、全体像をB4の紙に描く。色鉛筆で色をつけてみて、全体の色調を考え、台紙の色を決める。B4で描いたものを実物大に拡大する。それに合わせて、色画用紙やカラーペンで仕上げていく。

パソコン部の場合は、イラストレーターの機能を使い製作していく。グラフの種類、場所、大きさ、色は簡単に変更できるので、いろいろ試して、作品を仕上げていく。

## 3 取り組みの成果

愛知県コンクールの入賞作品数

- 平成 25 年度  
金 1 銀 1 銅 1
- 平成 26 年度  
金 1 銀 1
- 平成 27 年度  
金 1 銅 1
- 平成 28 年度  
金 1 銀 3 銅 1



第 60 回愛知県統計グラフコンクール 金賞  
『10 才になったぼくたちわたしたち  
~二分の一人式ゆめにむかって~』